

コスタリカ内政・外交定期報告(2026年6月)

【ポイント】

外交

- トバール外相、ニカラグアにおける露軍駐留への懸念を表明
- SICA事務局長決定
- フェルナンデス大統領、ニカラグア政府を「国民が選んだ」と発言
- トバール外相、オーストラリア・ニュージーランドを訪問

内政

- 国道32号線工事、中国による融資終了後、MOPTが継続
- 治安関連法案の提出
- クルシータス(鉱山の違法採掘が問題のニカラグアとの国境地域)問題

外交

●トバール外相、ニカラグアにおける露軍駐留への懸念を表明
トバール外相はパリでAFPとのインタビューに応じ、自身の任期における優先課題について語る中で、ニカラグアにおける「ロシア軍の重要な存在」に対する懸念を表明した。トバール外相は、ニカラグアにおけるロシアの存在が「1980年代から」続いていることを認めつつも、隣国および地域の安全保障にとってのその利益について疑問を呈した。「ニカラグアには、ロシア軍が相当数駐留している。最近、モスクワとの軍事協力協定が更新されたが、それらの部隊は本来あるべき場所からかけ離れているように思える」と彼は述べた。「これは我々にとって懸念材料だ。特に、ロシアが引き起こしたウクライナでの戦争がヨーロッパの中心部で進行していることを踏まえると、我々は不安を感じている」と付け加えた。

●SICA事務局長決定

10日、中米統合システム(SICA)新事務局長にコスタリカ外務省出身のリナ・アホイ大使が選出された。事務局長に就任するのはコスタリカ人として初、女性としても初である。8月9日から就任し、任期は2026年から2030年までの4年間。SICA事務局長は、2022年から2026年までニカラグアが担当することになっており、2022年から2023年まではベルナー・バルガス氏が務めたが、その後辞任。ニカラグアが擁立した後継者は繰り返し承認されず、事実上の空席となっていた。

●フェルナンデス大統領、ニカラグア政府を「国民が選んだ」と発言

フェルナンデス大統領は16日、コロンビアメディアNTN24のインタビューにおいて、ニカラグア政府を「国民が選んだ」と発言。二国間関係も限定的には継続する意向を

示し、内政に対する批判を避けた。ニカラグアとの関係は、2018年以降貿易等機能的な役割のみ維持されていた。フェルナンデス大統領は、クルシータス問題(金の不法採掘)を中心とした国境管理におけるニカラグアとの協力に意欲を示した。

●トバール外相、欧州連合外交安全保障上級代表と会合

トバール外相はベルギーを訪問し、カヤ・カッラス欧州連合外交安全保障上級代表と会談を行い、多国間主義やルールに基づいた国際秩序の強化、安全保障や国境を越えた組織犯罪に対する闘い、EU・中米協定の締結等について協議した。また、ベルギー政府機関とも会合し、貿易・安全保障面における連携を確認した。

●トバール外相、オーストラリア・ニュージーランドを訪問

22日外務省HPIによると、トバール外相は、経済関係・友好関係の強化を目的として、オーストラリア及びニュージーランドを訪問した。オーストラリアでは「Latitudes of Opportunity Australia-Latin America」フォーラムに参加し、投資家や実業家に対し、コスタリカへの誘致を働きかけた。史上初の訪問となるニュージーランドでは、OECDやCPTPP、デジタル経済協定(DEPA)、気候変動・貿易・持続可能性協定(ACCTS)などの既存の枠組みの強化が確認された。

内政

●国道32号線工事、中国による融資終了後、MOPTが継続

継続中の国道32号線工事について、中国のEximbankおよびCHEC社による融資契約が昨年終了したことをうけ、公共事業交通省(MOPT)が引き継ぐことになった。昨年融資期間が終了した際、当局は延長を要請したが、Eximbankが拒否。未だ立体交差点及び歩道橋が完了しておらず、今後MOPTにより建設が進められる。

●治安関連法案の提出

ラウラ・フェルナンデス大統領は15日、立法議会に対し、6つの法案からなる一連の法案(治安関連)を提出した。なお、同法案は、組織犯罪に対する国家の対応を強化し、警察の権限を拡充するとともに、刑事制度および移民制度のさまざまな側面を改正することを目的としている。

①ゲルソン・ロサレス法:被害者と警察官に対する包括的な保護

②犯罪組織対策法:特定の犯罪組織への参加・所属に対する刑罰の厳格化

③再犯に対する法律:再犯者に対する刑罰の厳格化

④刑務所における「余暇ゼロ」法:収監者の有償の生産活動収入の一部を刑務所制度、被害者およびその家族に充足

⑤違法滑走路対策法:麻薬密売や組織犯罪に関与する組織が利用する違法滑走路の所有者、賃借人、占有者、および運営者に対する罰則を強化

⑥国家安全保障、登記および司法記録に関する法律:犯罪歴および司法記録の保存に関する規則の改正

●クルシータス(鉱山の違法採掘が問題のニカラグアとの国境地域)問題

19日、ラウラ・フェルナンデス大統領は、議員(拡大戦線(FA)や国民解放党(PLN)等野党議員を含む)とともに、鉱山の違法採掘が問題となっているニカラグアとの国境のクルシータスを視察した。同問題については、与党が提出した、同地域の金の露天掘りを法律化・合法化する法案に対し、野党は644の動議を提出し、協議が難航している。